

ひょうご産官学連携協議会 中長期計画第Ⅱ期 基本方針・概要図

【基本方針】

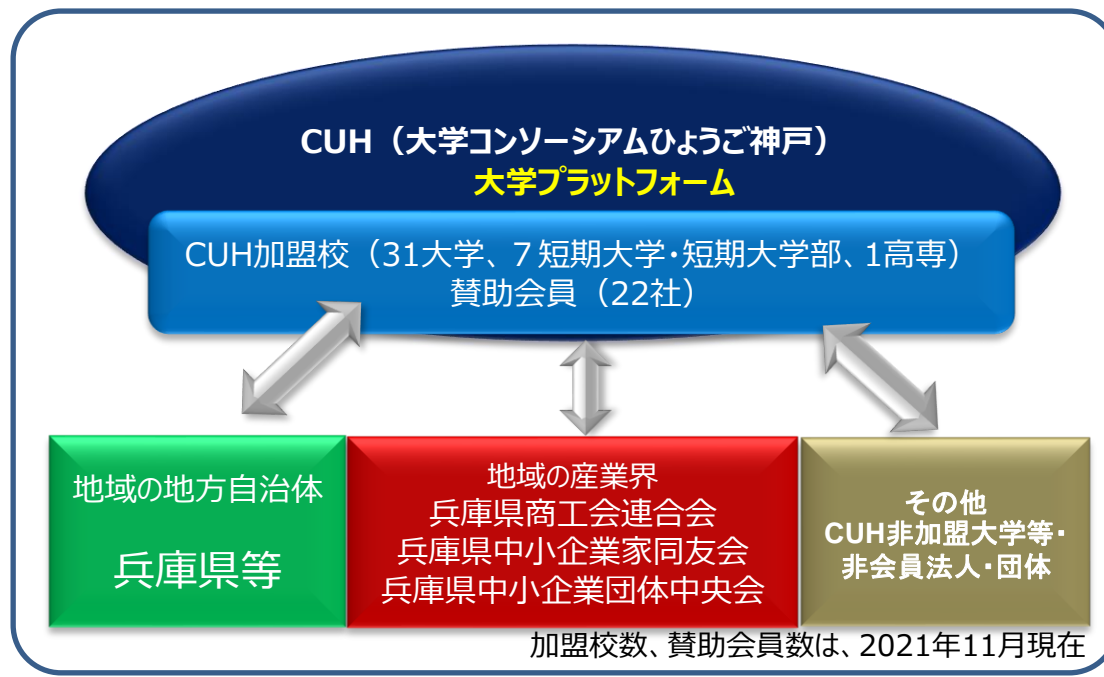
ひょうご産官学連携協議会の中長期計画Ⅰ期（2017年4月1日～2022年3月31日）における取組内容とその成果を発展的に継承して、中長期計画Ⅱ期（2022年4月1日～2027年3月31日）を策定する。

さらに、今後も想定される災害やコロナ禍における社会環境の変化への迅速な対応、人口減少社会・少子超高齢化社会、18歳人口の減少における大学をめぐる状況にも留意し、大学単独で取り組むには困難な課題について、大学プラットフォームの多角的な資源を活用して取り組む。大学間連携・産官学連携での人的交流ならびに人材育成、加盟校の多角的な教育活動に寄与する計画とする。

【ビジョン・目標】 大学間連携・産官学連携で「人がつながり、多様な学びを共創する“ひょうご神戸”」

- ・自治体、産業界とともに、「若者が育ち、活躍する県」であることのメッセージを発する。
- ・人生100年時代を迎え、多様な学びを提供する取組を通じて、地域と大学の魅力を県内外に発信する。
- ・大学間連携組織の特徴を生かした産官学連携のあり方として、「人」を繋ぐ、「組織」を繋ぐ、「情報」を集約できる活動を展開する。

プラットフォーム：ひょうご産官学連携協議会



【取り組みの概要】

1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携

- ① 地域の活性化のための県内企業就職率の向上
(加盟校学生と県内企業とのマッチングに向けた連携)
- ② 県内大学と高校間の連携による円滑な高大接続
- ③ 大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進

2. “ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル教育支援

- ④ 外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進
- ⑤ 外国人留学生と日本人学生等の交流促進

3. 県内大学の教育・研究の質を高める多角的学びの提供

- ⑥ 大学教職員の研修機会の提供と交流の促進
- ⑦ 大学間連携による多様な教育ニーズへの対応
- ⑧ 県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進

4. 県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築

- ⑨ 大学資源を活用する地域プラットフォームの形成
- ⑩ 県内大学が活性化する事業運営体制の整備